**~個人の趣向~**

今回の記事では、私が韓国ドラマにハマってから、それ程月日が経たないうちに観た、2010年に韓国で放送された「個人の趣向」を紹介したいと思います。



　「花より男子~Boys Over Flowers~」で主役を演じたことにより、韓国ドラマには必要不可欠な俳優の一人となったイ・ミンホ。

そして、彼の相手役を演じたのは、韓国ドラマ界において、トップ女優と言われているソン・イェジン。

イ・ミンホが演じる、ゲイと偽る何もかもがパーフェクト男と、ソン・イェジンが演じる恋愛下手女が繰り広げるラブコメディに仕上がっている、当時非常に話題となった作品です。

　主役を演じる二人の演技を観ていると、自然と笑みがこぼれてしまいます。韓国ドラマブームを代表する作品の一つになったこのドラマを、今回の記事では紹介します。

**~ドラマのあらすじをご紹介~**

パク・ケインは、建築界の天才として知られる父親が設計した伝統家屋「サンゴジェ」に住んでいる家具デザイナー。

ある日、若き建築家として知られるチョン・チノと出会いますが、お互い最悪の印象を抱いたまま喧嘩をして別れてしまいます。

芸術院の設計コンペティションへの入選を本気で狙っていたチノは、伝統家屋を詳しく調べることこそが入選への近道だと考え、サンゴジェを訪ねます。

そこで、チノと、サンゴジェの住人であるケインは、再会を果たすことに…。

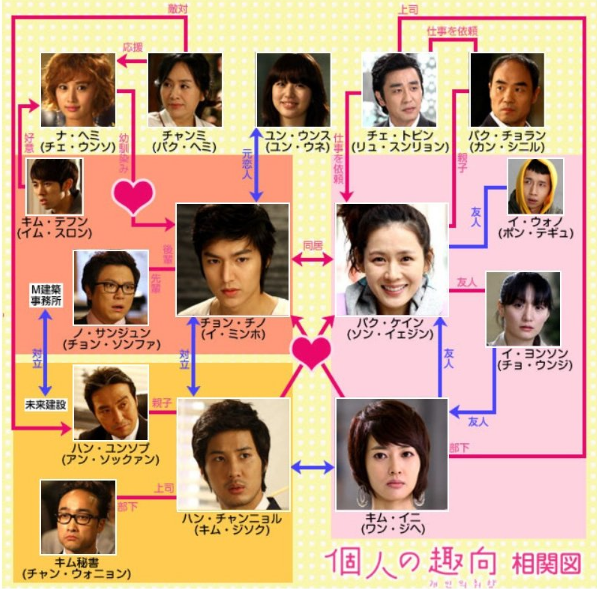
　チノは、ケインが、サンゴジェの下宿人を募集していることを知り、部屋を貸してほしいと申し出ます。

初めは男性の入居を嫌がっていたケインでしたが、ひょんなことから、チノをゲイだと勘違いし、それなら大丈夫と、下宿人として彼を迎えることに。

　神経質なチノと、ずぼらなケインは事あるごとに多々衝突しますが、ケインは自分を裏切った恋人を見返すため、チノの指導のもと女磨きに精進します。生活を共にすることで、徐々に２人の距離は縮まっていきます。

　自分のことをゲイだと信じ込んでいるケインの姿に、いつも後ろめたさを感じていたチノは、ついに「自分はゲイではない」とカミングアウトしようと決意しますが…。

**~ドラマの出演者をご紹介~**



・パク・ケイン (ソン・イェジン)

　お一人様向け家具のブランドである「ケインストーリー」の代表であると同時に、自身も家具デザイナーを務めるパク・ケイン役に、ソン・イェジン。とても純粋な性格であり、究極の面倒くさがり、身なりもいつも適当な上、恋愛下手という、女性からは人気がありそうなキャラクターを、トップ女優と言われているソン・イェジンが演じています。チノと同居するうちに、容姿がどんどん磨かれて行く彼女の外見にも注目です。

・チョン・チノ (イ・ミンホ)　若くして、建築事務所の所長を務めながら、実力派の建築デザイナーでもあるチョン・チノ役に、イ・ミンホ。才色兼備で、何もかもが揃っていそうに見えるチノですが、実は幼い頃に父親を失くしたことから負った傷を現在も抱えているのです。少し寂しそうな感じがする彼の演技には、是非注目して観て頂きたいです。



・ハン・チャニョル (キム・ジソク)

　建設会社の御曹司であり、理事を務めるハン・チャニョル役に、キム・ジソク。自身の実力で理事になった訳ではなく、親の力だけが頼りのダメ男のはずが、どこか憎めないキャラクターに演じ上げているキム・ジソクは、さすがの演技派俳優だと実感しました。将来を共にする人とは、一体どのような人なのでしょうか。本当の愛に気付く彼の姿からも、目が離せません。



・キム・イニ (ワン・ジへ)

　美術館の館長の秘書、そして学芸員を務めると同時に、サンゴジェでのケインの10年来のルームメイトのキム・イニ役に、ワン・ジへ。ケインとは、親友であるにも関わらず、彼女が持っているものは、全て自分のものにしたいという、非常に自己中心的な性格のイニ。この役柄を見ていると、絶対にこのような人間にはなってはいけないと思わせてくれます。

**~ドラマの見所をご紹介~**



このドラマの見所は、上記にも少し綴りましたが、ソン・イェジンが演じるパク・ケインの成長ぶりだと思います。

　長年付き合っていた恋人には、特に理由が無いにも関わらず、突然別れを告げられた上、彼の結婚相手は、自分自身が親友だと思っていた10年以上の付き合いにもなるルームメイト。

彼からのプロポーズを待っていた矢先、このようなことが起こったら、あなたはどうしますか？個人的に、私はメンタルがかなり弱いので、このようなことが自分の身に起きてしまったら、10年、または20年程、立ち直ることができないかもしれません。

　けれども、この作品でケインは、自分の幸せを奪った二人を見返そうと、以前よりも成長した姿を見せるために一生懸命努力します。この彼女の姿が、一番の見所だと思います。

**~まとめ~**

いかがでしたか？今回の記事では「個人の趣向」を紹介しました。最近流行しているドラマに飽きてしまった、または、一昔前に流行したドラマが恋しくなった時に、是非この作品を観て頂けたらと思います。